

■比較検討資料

視点		山口市大内 (現 農業試験場)	防府市牟礼 (現 農業大学校)	その他 (現 農試・農大以外)
現状	総面積	25.7ha	47.7ha	農試・農大・林指の機能を備える適切な規模を新規取得
	建物敷地	建物敷地6.1ha (建物面積15,300㎡)	建物敷地3.7ha (建物面積14,900㎡)	
	農場等	ほ場15.5ha 雑種地4.2ha	ほ場12.2ha 放牧地15.0ha 山林16.8ha	
	立地	周辺は混住化が進む アクセス道(県道21号線)は渋滞が多発	周辺は混住化が進みつつある アクセス道(近接の市道、構内の道路)は一部狭隘	
立地条件	気象	年平均気温15.3℃(最低10.7℃、最高20.8℃) 年間降水量1,887mm、年間日照1,834時間	年平均気温15.6℃(最低11.1℃、最高20.4℃) 年間降水量1,637mm、年間日照2,031時間 ※山口市と概ね同様の気象条件	山口・防府に準じた気象条件
	交通	県央部に位置し、交通利便性は良い JR山口駅から車で10分 JR新山口駅から車で30分 山陽道防府東ICから車で20分 中国道山口ICから車で5分	県央部に位置し、交通利便性は良い JR防府駅から車で15分 JR新山口駅から車で30分 山陽道防府東ICから車で8分	交通の利便性がよい県央部
	企業集積	瀬戸内産業地帯まで車で30分程度	瀬戸内産業地帯と近接 研究開発において化学系・バイオ系企業等との連携実績あり	企業連携に向く山陽側の立地
研究	研究用農地	一定規模のほ場あり (周辺地域での新規確保は困難)	研究用水田は一部は現有地を改良、不足分は敷地外で確保する必要あり	研究用ほ場は新たに確保する必要あり
	研究の継続性	研究施設としての継続性は確保	研究施設としては新規立地	研究施設としては新規立地
教育	研修用農地	研修用ハウス・果樹等の新設・移設が必要	研修用ハウス・果樹等は現存	研修用ほ場は新たに確保する必要あり
	畜産研修	周辺は住宅地が多く、家畜飼養施設の新設は困難 (放牧地、草地なども近隣で確保することは困難)	畜産コースが現存 約100頭の牛を飼養、草地、放牧地あり	家畜飼養施設、放牧地等を新規設置
	林業研修	山林がなく林業研修施設設置は困難 (林業指導Cと同市内)	山林を有するため林業研修施設設置も可能	林業研修施設を新規設置
コスト	土地	現在地(山口市大内)	現在地(防府市牟礼)	土地は新規取得
	建物	農試は耐震未施工であり、改築が必須 農大・林指機能は要新築 (寮、研修施設含む)	農試・林指機能は要新築 農大は耐震施工済み H30.4月に移住就農促進センター新築	農試・農大・林指機能など、建物はすべて新築